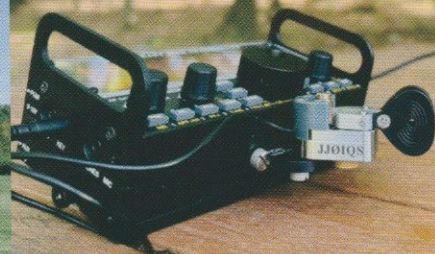


さあ POTAを 始めよう!



ACTIVATING A PARK NOW



近くに公園がある——ひょっとしたら、それはPOTA登録公園かもしれません POTAはアマチュア無線の楽しさを、ガンと広げてくれるAwardプログラム 「ちょっと気になる」と思ったなら、さっそくPOTAを始めてみませんか?

国営アルプスあづみの
公園でActivation(右)
PHOTO BY JJ0IQS

POTA(Parks On The Air、日本では「ポータ」「ポタ」と呼ばれています)は、米国発祥の公園でアマチュア無線を運用する国際的なプログラム。世界のPOTA愛好者は約5万局。日本では2020年から始まりました。*1

ログ提出不要で すぐ始められるHunter

公園で運用する局をActivator(アクティベーター)、運用中のActivatorと交信する局をHunter(ハンター)といいます。

ActivatorはPOTAに登録された公園で運用します。1日のうちに異なる10局以上と交信し、ログをPOTAサイトに提出することで、運用した公園のActivationに成功したと認められます。*2

一方、Hunterは常置場所などからActivatorと交信すれば、その公園をHuntしたと認められます。Activatorは、Activationの成否にかかわらずログを提出するので、Hunterとして必要なことは公園で運用しているActivatorと交信することだけです。

Activatorは、Activationした公園の数やActivationできた回数によって、HunterはHuntした公園の数やHuntした回数によって、POTAが定めた基準をクリアすればAward(賞)が無償で発行されます。Awardは実にたくさんの種類があり、オペレーター同士が一定回数交信するともらえるAwardもあります。多彩な切り口のAwardは利用者を飽きさせませんし、何よりモチベーションアップにつながります(Awardの一部を裏面で紹介)。

POTA登録公園の場所、HuntやActivationの記録は、POTAサイト(<https://pota.app/>)で確認できます。前述したようにAwardの申請は不要。各Awardの基準を満たした段階で、自動的にPDF形式の賞状がMyページに登録されていきます。*3

※ Activationでは、レンジャーや自然公園法、公園施設のルールに従って運用するようにしてください。

こうした機能に加えて、現在どの局がどの公園でActivationに挑んでいるかの情報を、POTAサイトのSpotsですぐに確認できるなど、POTAサイトの使い勝手の良さもPOTAの人気を支える隠れた魅力の一つです。*4

*1 日本では都道府県や国が運営、指定する自然公園や都市公園などが対象で、1187公園(小笠原の2公園を含む)が登録(2025年7月現在。登録公園は半年毎に見直し)。世界には7万を超える登録公園がある。

*2 POTAの1日はUTC(協定世界時)で、日本時間では午前9時から翌日午前9時まで。7MHz帯と144MHz帯のように異なるバンド、あるいはFM、SSB、CW、FT8、FT4のようにモードが異なれば、同局との交信を交信数として積算できる(レピータ経由は不可。サテライトはOK)。

*3 日本のPOTA登録公園の確認では、JL1NIE局が提供するMyACT(<https://myact.sotalive.net/>)が人気。多くの局が利用している。

*4 ログのアップロード方法など、自分だけで解決できないことは、Slack(<https://pota.app/slack/>)の日本語チャンネル#activate-japanで訊ける(上記リンクでエラーが出る場合は、POTA関係者に招待してもらおう)。

■自分の状況が視覚的にわかるMyページ

Date/Time	Station	Operator	Worked	Band	Mode	Location	Park
2024-07-14 12:41	KF5QYG	KF5QYG	JH1NKA	40M	DATA (FT8)	US-OR	US-4978 Deschutes National Forest
2024-07-14 10:15	JF2CRP/B	JF2CRP	JH1NKA	40M	CW (CW)	JP-TS	JP-0144 Tsunogisan Quasi-National Park
2024-07-14 09:15	JJ1RUI	JJ1RUI	JH1NKA	40M	DATA (FT8)	JP-TX	JP-0014 Chishibu-Tama-Kai National Park
2024-07-14 09:04	JK1BZC	JK1BZC/1	JH1NKA	40M	CW (CW)	JP-CH	JP-1192 China Central Sports Center Prefectural Park
2024-07-14 08:50	JR0IVN	JR0IVN	JH1NKA	40M	DATA (FT8)	JP-NN	JP-1338 Hinayama Kogen Prefectural Nature Park
2024-07-14 08:48	JK2NW						

My Awards

Parks Activated: 8 (Next award at 10 unique parks)

Parks Hunted: 785 (Next award at 500 unique parks)

Myページでは、Huntした公園の記録や、Awardの進捗を簡単に確認できる。

■仕事帰りにハンディ機で。HF帯なら海外からのHuntも

ベテランHAMでも、POTA Activatorとして移動運用すると、これまでと景色がガラッと変わって見えるかもしれません。周波数と公園番号をスポットしてCQを出せば、HF帯なら国内だけでなく近隣諸国や米国、オセアニアからもあなたをHuntしに来ます。「朝はポータブル機でCW」「仕事帰りに公園に立ち寄りハンディ機で」など、様々なスタイルで楽しむ局が増えています。Activator同士の交信を通算で一定回数以上(Park to Park)、同じ公園で通算1000交信(Kilo)、1日で一定数の公園を回ってActivation(Rover)など、Activatorが狙えるAwardは多彩です。



有明テニスの森公園
PHOTO BY JI10RE

■成果はすぐAwardに。交信済の局も気にせず呼ぼう

HunterもActivatorも、異なる10公園を獲得するとBronze Awardが発行されます。AwardはHunterのほうが取りやすいので、HunterからPOTAを始めてみるのも手。POTAでは、過去に交信した局も気にせずHuntできます。同じActivatorを50回HuntしてもらえるAward(Operator to Operator)までありますから、Activatorが公園から出ていたら、どんどんコールしてください。特定の都道府県内の全公園をHunt、夜間や早朝にHunt、47都道府県それぞれにつき1公園以上Huntすると獲得できるAwardなど、Hunter向けにも、たくさんのAwardが用意されています。

■豊富でユニークな切り口のAwardが多様な遊び方を可能に

Awardの例 (<https://docs.pota.app/docs/awards.html> で確認できる)

名称	対象者	Awardの内容
Early Shift / Late Shift	Activator Hunter	未明から早朝(日本時間で2~8時*) / 夜(同18時~翌日2時*)にActivationで通算100交信またはHuntで通算100交信
Rover Warthog / Rover Rhino	Activator	協定世界時(UTC)0~24時(日本時間で9時~翌日9時)までの間に5公園(Warthog)、10公園(Rhino)をActivation
Oasis / Fox Den	Activator Hunter	同じ公園を20回ActivationまたはHunt / 同じ公園を40回ActivationまたはHunt
Six Pack	Activator Hunter	6m(50MHz)帯で、Activatorは異なる6公園のそれぞれで通算10交信。Hunterは異なる6公園とそれぞれ1交信
Park to Park	Activator	Activation中の公園からのオペレーター(Activator)同士による交信が通算で25回



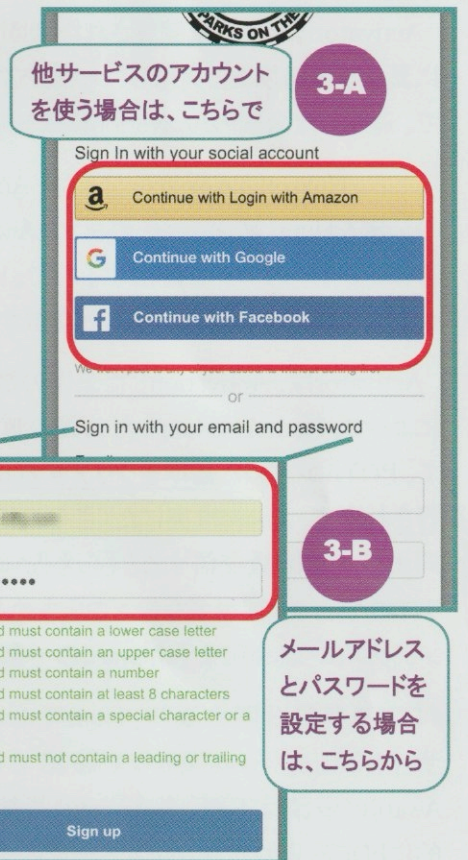
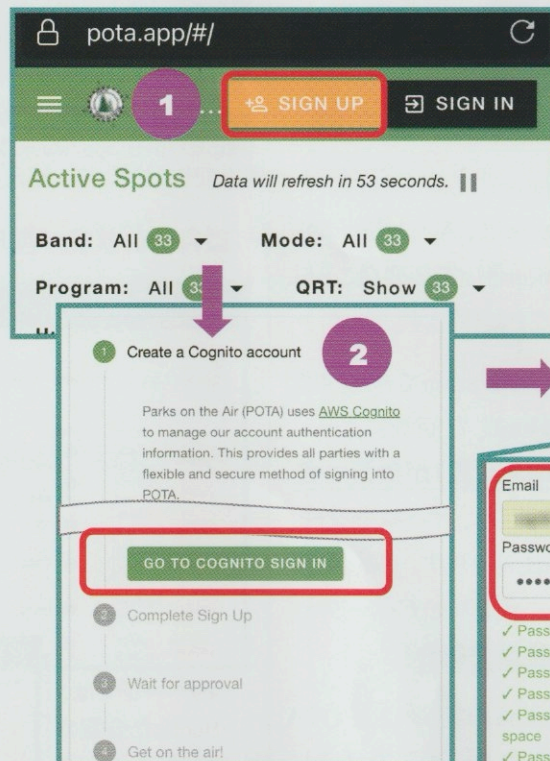
*一部の公園(北海道東部や沖縄本島より西)は規定で時間帯が1時間前後します。対象の時間帯はPOTAサイトの各公園の情報欄で確認できます。

PCやスマホから
POTAの利用登録をしよう

POTAを利用するにはSign Up(利用登録)が必要です。米国のサイトなので画面は英語ですが、Google、Facebook、Amazonのアカウントを利用できます。メールアドレスとパスワードを設定して使うことも可能。好きな方法を選びましょう。あとはコールサインと氏名を半角の英数字で入力し、規約等に同意します。事務局の承認後、登録した方法でサインインするとMyページが使えるようになります。なお移動運用で「/P」「/1」等を使う場合は、My AccountのCallsignsの「ADD CALLSIGN」をクリックまたはタップして追加しておきましょう。



<https://pota.app/>



無料で利用できるPOTAサイトは、現在、利用者からのDonation(寄付)で運営されています。

さあPOTAを始めよう!

制作: POTA日本有志の会